

# 自転車・歩行者安全対策に関する意見交換会の主な内容

## ◆都筑区自転車・歩行者安全事業計画の全般に関する土木事務所の考え方

### 推奨ルートを選定の考え方と実証実験とはなにか

- ・推奨ルートは駅に向かって集中する通勤・通学・買い物等の自転車の通行ルートとして推奨するもの。ただし、緑道は自転車通行が制限されているため、対策実施後、推奨ルートの自転車通行を認めていく。
- ・駅に向かう推奨ルートの一部の区間において一般道路は自転車レーン（矢羽含む）、自転車歩行者専用道路や緑道は一部に路面標示し、通行区分の明確化を図る。
- ・実証実験は、路面標示により自転車と歩行者の分離が図られ、安全性が高まったか検証するもの。

### 自転車と歩行者の混在の現状と対策はどのようにするのか

- ・近年、自転車と歩行者との接触事故が社会問題となり、自転車は車両であることが厳格化となった。
- ・自転車歩行者専用道路は、車道に沿わない独立した歩道であるため、自転車利用者と歩行者の安全対策が必要となった。
- ・駅に向かう自転車歩行者専用道路内の自転車と歩行者の交錯を路面標示で通行位置を区分し、安全を確保していく。
- ・緑道は公園ではあるが、自転車の迂回路がない区間に限定し、幅員の拡幅や見通しの確保をする等の改修を行い、通行区分の明確化を図って通行を一部認めていく。

### 整備の時期はいつか

- ・幹線道路等の自転車レーンの整備は、道路局が策定する横浜市自転車総合計画を見据えながら、関係機関と協議を行い、整備していく。整備は複数年かかるため優先度を考慮し進めていく。
- ・緑道の推奨ルートについては、複数年かかる再整備にあわせて、対策を図りながら進めていく。

## ◆駅別の推奨ルートに関する意見等

### 共通事項

- ・歩行者と自転車の両方が安全になるようにしてほしい。
- ・自転車利用者及び歩行者のルール・マナーの向上のため、特に児童を対象とした周知が重要である。
- ・自転車専用レーンを整備するのは賛成だが、その整備にあたっては、路上駐車対策や路肩にはみでた除草対策をしっかりとしてほしい。

### センター北駅周辺地区

- ・駅付近の買い物客で混雑している自転車歩行者専用道路は、土日祝日押し歩き区間としてほしい。
- ・センター北駅から中央大学付属中学・高校までの自転車歩行者専用道路は混雑し、自転車が通りにくい。
- ・くさぶえのみちは推奨ルートにしない方がよい。
- ・センター北駅から大塚交差点に向かう坂道は自転車のスピードが速く危険なため歩道内を区分すべき。また、自転車が降りてほしい箇所には、物理的な車止め等の設置が必要。

### 中川駅周辺地区

- ・歩道を走っている自転車が危険。幹線道路（牛久保中川線）の自転車専用レーンは色分けをしてほしい。
- ・交差点で自転車と歩行者が錯綜するため、しっかり安全対策をしてほしい。
- ・自転車歩行者専用道路のシール設置は、街の美観を損なうので設置せず、自転車の速度を落とすための車止めやプランターの設置等の対策をしたらよい。
- ・緑道や公園に自転車の横断箇所がほしい。
- ・中川西中学校前の自転車歩行者専用道路に自転車の通行区分標示の設置が必要。

### 都筑ふれあいの丘駅周辺地区

- ・自転車の通行は、幹線道路（区役所通り）を推奨すべき。
- ・自転車レーンを整備しても路上駐車や自転車の逆走に対する取締りや指導が必要。
- ・自転車で買い物に行く人が多い。特に下り坂はスピードを出すので、出させない工夫があるとよい。
- ・自転車歩行者専用道路と緑道の区別がつかないので分かるようにしてほしい。
- ・推奨ルート以外の緑道では自転車を押して歩くことを徹底させてほしい。駐輪対策も考えてほしい。
- ・ポールの設置等構造的な分離にも踏み込んで整備し安全確保に努めてほしい。
- ・都田公園西側のゆうばえのみちと自転車を迂回させる2つのルートがいい。
- ・ふれあいの丘駅からセンター南駅までの地下鉄沿いも自転車利用者が多いため、推奨ルートの指定が必要ではないか。
- ・将来的には駅までのルートだけでなく、都筑区全体が繋がるようにしてほしい。
- ・推奨ルートが川和富士公園付近のゆうばえのみちで途切れている。ネットワーク化等の対策をするべき。
- ・川和高校北側で既存の階段を撤去しスロープ化することでルート指定できるのではないか。